

教育一資料3

令和2年度

補正予算  
事業概要説明資料

教育警察委員会（教育）

## 目 次

- 1 県立高等学校の修学旅行の支援・・・・・・・・・・・・・・・・ 教育 1  
【学校支援課】
- 2 最先端の産業教育による地域職業人材の育成・・・・・・・・ 教育 2  
【学校支援課】

所 属	教育委員会学校支援課		
係 名	総合支援第二係	内線	3677

## 新 県立高等学校の修学旅行の支援

- 1 事業費 16,428 (0 → 16,428)
- |           |            |
|-----------|------------|
| 【財源内訳】    | 【主な使途】     |
| 国庫 16,428 | 補助金 16,428 |

### 2 背景・事業目的

県立高等学校が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために修学旅行を中止し、又は延期した場合に修学旅行に参加する予定であった生徒が旅行会社等に対し負担する経費について、支援する。

### 3 事業概要

#### (1) 県立高等学校修学旅行支援事業費 (16,428 千円)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、令和2年度において実施予定であった修学旅行を中止し、又は延期したことに伴い、旅行会社等に対し生徒が負担する経費を補助する。

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) (4) 教育指導費 (明細書事業名) ○学校教育指導費 学校運営指導費
--

所 属	教育委員会学校支援課		
係 名	産業教育係	内線	3881

## 新 最先端の産業教育による地域職業人材の育成

1 事業費 1,692,000 (0 → 1,692,000)

【財源内訳】

【主な用途】

国庫 564,000

備品購入費 1,570,750(産業教育装置)

県債 1,128,000

工事請負費 121,250(設置工事)

### 2 背景・事業目的

県立専門高校にデジタル化に対応した実習装置を整備することによりICT機器を使いこなす力を生徒に身に付けさせ、地域の産業界を牽引する人材を育成する。

### 3 事業概要

#### (1) ICT技術を活かした農業に対応した人材を育成

科学的データに基づいた農産物の生産管理や加工を学ぶことができる品質管理装置を農業科6高校に整備し、作業の機械化に対応して、安全・安心な農産物を生産できる人材を育成する。

#### (2) BIMを駆使できる建設建築業の発展を担う人材を育成

建設生産・管理の効率化や高度化技術を扱えるよう工業科6高校にBIMシステム※を導入し、高齢化、生産性向上の課題を抱える地域の建設業界の維持発展を担う人材を育成する。

※BIM (Building Information Model) 建築物、橋梁、道路、工場など、あらゆる建造物の物理的及び機能的特性をデジタルで表現し、効率的な建設管理に活用

#### (3) 先進技術を活用し、介護の質向上と効率化に対応できる人材を育成

介護ロボット等を福祉科3高校に整備し、介護利用者の支援や介護者の負担軽減などについて質の高い技術を学び、現場で活かすことのできる人材を育成する。

#### (4) 観光ビジネスの分野で地域を支えるクリエイティブ人材を育成

地域の魅力を発信するため商業科2高校に動画の撮影スタジオや編集機器等を整備し、先端のAR(拡張現実)を扱う技術を習得すること等により、地域の観光情報を魅力的に発信できる人材を育成する。

(款) 10教育費 (項) 4高等学校費 (目) (3)教育振興費  
 (明細書事業名) ○産業教育振興費  
 高等学校産業教育設備充実費